

(別添7)

事業所名 グループホーム“シルバーエイジ”

2 目標達成計画

作成日: 2017. 11. 24

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	60	今年7月、建物の老朽化で屋上菜園のある棟が取り壊された。以前は天気の良い日はほぼ全入居者が屋上菜園を見に行き、日光浴や体操などを楽しんでいた。来春には1階に庭園が出来る予定であり、入居者の楽しみが以前よりも多く持てるよう職員一同で働きかけを工夫していきたい。	入居者が楽しんで花や野菜作りに参加し自然に触れ合うことで、心穏やかな生活が続けられるように支援する。	・庭の整地後、季節の花や野菜作りができるよう入居者と職員で協力し菜園作りを行う。 ・職員は、入居者が天気の良い日に庭を眺め、季節を感じ、楽しむ事ができるように外出支援する。 また、入居者と家族がくつろげる機会を作るように働き掛ける。	12ヶ月
2	27	日々の介護記録の内容が介護計画の立案や評価に活用しにくいものがあり、職員により記録の内容に差が見られる。また、新人や部署異動した職員へ介護記録の指導教育において記録の基準がないため職員によっては混乱がある。	介護記録の記載基準マニュアルを作成し、日々の介護記録が入居者の個別性を重視した介護計画に繋がるようになる。	・介護福祉士会と協力し、記録について勉強会を開き、学習することで知識を深める。 ・介護記録記載基準マニュアルを作成する。	24ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。